

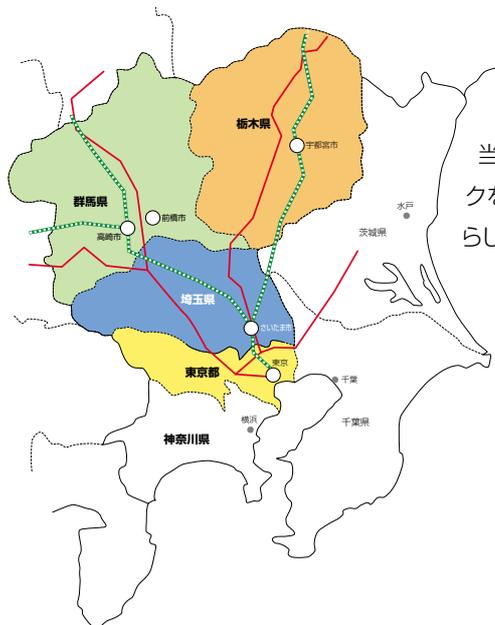
地域とともに歩む東和銀行

地域社会の発展とともに

当行は、1917年の創立以来、地域のための銀行として、地域社会の発展とともに歩んでまいりました。

当行が主要な営業基盤とする群馬県及び埼玉県は、近年首都圏のベッドタウンとして、また、交通インフラに恵まれた産業・観光地帯として、急速な発展を遂げています。

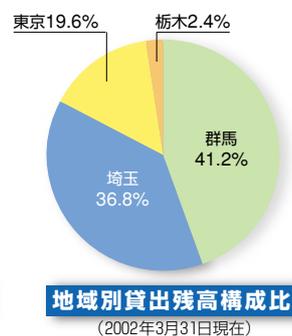
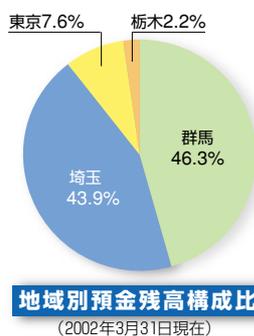
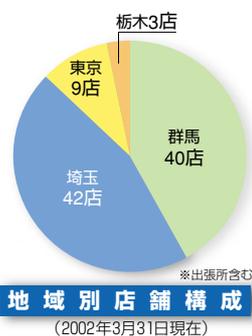
北関東を中心とした営業基盤



地域とともに歩む東和銀行

北関東は、経済の中心である東京都に隣接する地理的条件の良さも相まって、首都を取り巻く経済圏として発展を続けています。また、経済の発展とともに、当行の主要なお取引先である中小企業の皆さまの経済活動も広域化しています。

当行は、北関東の群馬県・埼玉県を中心に幅広い店舗網を構築していますが、このネットワークを活かして、それぞれの地域社会の皆さまの活発な経済交流を支援するとともに、豊かな暮らしづくりへのお手伝いを通じ、信頼を築きあげてまいりました。



産業と自然に育まれた地域社会

群馬県は日本列島のほぼ中央に位置し、美しい自然や数多くの温泉地など観光資源が豊富で、一年を通して行楽客・観光客が絶えません。産業は、電気機械工業と輸送機械工業が活発で、この2業種が製造品出荷額の50%以上を占めています。

関東平野の中央に位置する埼玉県も、秩父の山々など自然に恵まれています。人口の増加と都市化の進展から商業が発展しており、工業では電気機械・輸送機械工業・一般機械など、全国有数の内陸工業県となっています。



尾瀬



川越市街



榛名山

地域金融機関としての役割

経済のグローバル化や情報通信技術の発達から、産業構造が大きく変わってゆくなか、その対応に迷われるケースが多くなると思います。こうしたお客さまへの適切な情報提供、専門的な立場でのアドバイスや財務面でのお手伝いを、きめ細かに行っていきたくと考えています。

また、こうした変革は新しい産業の創出を促しますので、次代を担う新しい産業や企業の芽を育て、地元企業や地場産業の発展に金融機能を通して貢献していくことが、私たち地域金融機関の使命と考えています。



グリーンドーム前橋



前橋市街



さいたま市街

恵まれた交通ネットワーク

当行の主要な営業地域は、関越自動車道、上信越自動車道、北関東自動車道などの高速自動車道路網と、上越新幹線、長野新幹線の高速鉄道網が整備された地域であり、首都圏と各地方を結ぶ経済・産業の要衝として近年著しい発展を遂げています。人口の増加率も全国平均を上回っており、首都圏のベッドタウンとして商業・サービス業の発達も目覚ましいものがあります。また、恵まれた交通インフラを活かして製造業を中心とした生産拠点の進出が盛んになっています。



長野新幹線

上越新幹線



関越自動車道

地域社会への貢献

当行は、誰もが暮らしやすい豊かな地域社会を作り上げ発展させていくために、地域社会の一員として、環境保護・文化事業の開催や協賛・スポーツ支援などの活動を行っています。

良き企業市民として当行がなすべき活動や、行員が自主的に取り組む活動など、地域社会に根ざした活動の輪を広げています。

当行はこれからも、地道で息の長い活動を続け、地域社会とともに歩んでいきたいと考えています。

環境保護活動

いま、地球環境問題が世界的規模で関心を集め注目されていますが、美しい地球を守り続けていくことは、私たち一人ひとりの責任であり大切なことです。環境保全や森林資源保護といった観点から、尾瀬の美しい自然を守っていくために、行員の自主的な活動として「尾瀬のゴミ持ち帰り運動」を、1990(平成2)年から継続的に実施しています。

尾瀬の入山者に、当行が作ったオリジナルのゴミ袋を配布しゴミの持ち帰りや自然保護を呼びかけるとともに、放置されたゴミの清掃活動などを行っています。



オリジナルゴミ袋「ゴミは持ち帰って!」



文化活動

地域文化の向上に貢献したいとの考えから、文化活動を継続的に実施し、また、文化事業の共催や協賛を行っています。

■県民文化講座

1990(平成2)年から、(財)群馬県教育文化事業団 群馬県民会館との共催で、文化人や著名人による講演「県民文化講座」を年2回開催しています。2002年3月には、元NHKアナウンサーで千葉市女性センター館長の、加賀美幸子さんを招いて講演いただき大盛況でした。



県民文化講座 加賀美幸子さん

■萩原朔太郎賞

前橋市と萩原朔太郎賞の会が、前橋市の市制百周年を記念して制定した萩原朔太郎賞に協賛しています。同賞は、日本近代詩史に多大な貢献をした前橋市出身の詩人・萩原朔太郎の業績をたたえ、最もすぐれた現代詩を表彰して、日本文化の発展と地域文化の向上を図ることを目的としています。

2001(平成13)年度第9回の受賞作品は、芥川賞作家でパンクロッカーの、町田康さんの「土間の四十八滝」が選ばれました。



町田康さん

■東和よいこ劇場

子供たちが心豊かに成長することを願い、夢と感動を贈る「東和よいこ劇場」を、1991(平成3)年から年2回開催しています。これは「おさんぽ♪さんぽテクテク♪」と軽快な音楽に合わせて歌ったり、日本の昔話を題材にした物語などを、劇場用にアレンジした色彩鮮やかな影絵により幻想的な世界を創り出し子供たちに楽しんでもらうもので、お子さまの情操教育に役立つと好評をいただいています。

2001(平成13)年10月に埼玉県川越市の「川越市市民会館」で、2002年5月には群馬県富岡市の「かぶら文化ホール」で開催し、年間約1,800名のよい子たちがファンタジックな影絵劇を楽しみました。



地域とともに歩む東和銀行

地域とのふれあい

各地での夏祭りをはじめ、地域の行事や催事などへの参加・協力を通して、地元の方との交流を深めています。

■ぐんま県民マラソン

群馬県や前橋市・高崎市・上毛新聞社が主催し、県内外のランナーに広く親しまれている「ぐんま県民マラソン」の第11回大会が、2001(平成13)年11月11日に約9,000人の参加者を集めて開催されました。当行では、第1回大会から地元企業として大会に協賛するとともに、運営スタッフとしてのボランティアや選手としてのエントリーなどによる行員の参加を通して、地域の人たちとのふれあいやコミュニケーションを深めています。



運営スタッフボランティア

トピックス

「カタクリのはな」口座発売

2001年 4月

家計の決済口座のキメテとして、2001年4月に新発売した「カタクリのはな」口座は、普通預金も定期預金もお利息がお得な、毎日の生活に便利な口座です。決済資金としてプールしている普通預金にも定期預金並みのお利息がつき、より有利な資金運用ができます。

さらに、ATMの時間外手数料の無料化や、月に5回まで無料としていた他行ATM手数料を、回数に制限なく無料といたしました(2002年1月から実施)。これらのほか、ATMによる振込手数料の優遇(50円引き)など、優遇サービスも大変魅力ある口座です。



「New i・to(あいと)カード」、「ゴールドカードローンⅡ」

2001年10月

「i・to(あいと)カード」と「ゴールドカードローン」の商品性を見直し、それぞれ「New i・to(あいと)カード」「ゴールドカードローンⅡ」として発売いたしました。

「New i・to(あいと)カード」は基準金利を見直し、大幅に引き下げいたしました。また、返済実績が良好なお客さまには、さらに段階的に適用金利の引き下げを行うことといたしました。なお、従来は、窓口やインターネット、iモード、メールオーダーでの受付に限定していましたが、渉外行員による受付を可能とし、一層便利にお使いいただけるようになりました。

次に、「ゴールドカードローンⅡ」は申込資格を拡大し、「カタクリのはな」口座の申込資格を満たす個人にもご利用いただけることといたしました。また、こちらも適用金利の引き下げを行い、収入基準を緩和し、さらに、ご返済実績が良好なお客さまには、極度額が増額できることといたしました。



東和マイホームセンターの充実

2001年10月

「東和マイホームセンター」は、住宅融資の専用窓口です。住宅ローンや住宅金融公庫など、住宅関連融資を中心としたローンの相談や申込受付から資金交付までの事務手続きを、専門のスタッフにより迅速に行います。

1999(平成11)年10月に設置したマイホームセンターを、2001年10月に11カ所から22カ所と大幅に増設し、これまで以上に便利にお使いいただけるよう拡充を図りました。



東和コムビジョン・オートアンサー端末設置

2001年11月

ご来店いただくお客さまに待ち時間を有効にお使いいただけるよう、2001年11月に、全営業店(出張所除く)に東和コムビジョン(プラズマディスプレイ)を設置いたしました。42インチの大画面映像で、金利表示・商品説明・キャンペーン案内等のほか、各種相談会の実施案内や地域の情報など、より多くの情報を発信しお楽しみいただくものです。

これと併せて2002年2月には、ご来店されるお客さまが自由に触れ、簡単操作で、お客さまのお金にまつわる相談にお答えするオートアンサー端末を、全営業店(出張所除く)に設置いたしました。「暮らしに役立つ情報提供を受けたい」「窓口での待ち時間にもっと気軽に相談したい」などのお客さまのご要望にお応えするため、年金の受取り・資金運用・マイホームの取得・譲渡、相続・贈与に関する相談などの他、各種税額・各種ローン返済額の計算などを、タッチパネル方式で即時に回答いたします。

これからも当行は、店頭窓口の活性化や窓口サービスの一層の充実を図り、これまで以上にお客さまの信頼に応えられるよう努めてまいります。



住宅ローンの充実 (借り換えコース、マイホーム応援ローン、おてがる住宅ローン)

2002年5月

長く続く低金利のなか、他行等から過去の高金利時代に借り入れた住宅資金を利用中で、借り換えしたいものの、地価の下落による担保不足のため思うように借り換えができないお客さまのために、評価額を大きく上回って利用できる、住宅ローン「借り換えコース」の取り扱いを開始いたしました。

また、2001年6月には、門塀等の外周り工事、上下水道工事などの住宅周りの設備工事や、室内装飾、仲介手数料、登記費用や保証料、転居費用などに無担保でご利用いただける、「マイホーム応援ローン」「おてがる住宅ローン」を発売するなど、住宅ローン関連商品の充実に努めています。

